

機関番号 : 34314

研究種目 : 基盤研究 (B)

研究期間 : 2007~2010

課題番号 : 19320012

研究課題名 (和文) アフガニスタン出土仏教写本の研究

研究課題名 (英文) Study of Buddhist Manuscripts from Afghanistan

研究代表者

松田 和信 (MATSUDA KAZUNOBU)

佛敎大学・仏敎学部・敎授

研究者番号 : 90268128

研究成果の概要 (和文) :

本研究は、1990 年代の初頭にアフガニスタンのバーミヤン溪谷北部に位置するザルガラーン地区の石窟跡から発見され、ノルウェーのスコイエン・コレクションを主とする世界各地のコレクションに引き取られた、インド系文字で書写された大量の仏教写本類について、海外の研究協力者とともに解読研究を行うことを目的とした。写本類を解読するために国際共同研究が立ち上げられ、本研究に先立って、すでに 3 巻の報告書がオスロより出版されているが、今回の 4 年間の研究期間を通して解読が継続され、その成果が報告書第 4 巻として出版される予定である。

研究成果の概要 (英文) :

The purpose of this research project is to study on a huge cache of Buddhist manuscript fragments written in various kinds of Indic script discovered from the ruins of a stone monastery in the Zargaran district located in the eastern part of the Bamiyan valley during the early 1990s. These various manuscripts are preserved by different collectors in Europe and America, as well as Japan, with the most representative one being the Schoyen Collection of Norway. An international joint research team has begun to decipher these manuscripts, and the results of our research findings have been published in three volumes and the forth one will be released in Oslo in the near future as a result of the four years research project.

交付決定額

(金額単位 : 円)

	直接経費	間接経費	合計
2007 年度	3,400,000	1,020,000	4,420,000
2008 年度	3,100,000	930,000	4,030,000
2009 年度	3,100,000	930,000	4,030,000
2010 年度	3,200,000	960,000	4,160,000
年度			
総計	12,800,000	3,840,000	16,640,000

研究分野 : 人文学

科研費の分科・細目 : 哲学・印度哲学 (仏敎学を含む)

キーワード : 仏敎学、アフガニスタン、写本

1. 研究開始当初の背景

旧ソビエトのアフガニスタン介

写本断簡類については、海外の研究協力者と連絡を取りながら分担して写本解読を行うと共に、各研究協力者を1週間から2週間程度、研究代表者が勤務する研究機関に定期的に招いて研究会を開催して共同研究を行う方法を取った。研究対象となる写本類については、すでに研究代表者および海外研究協力者は写真とデジタル・データですべて入手し、すでにその一部を3巻の報告書としてオスロより出版しているが、研究会では、残された膨大な量の写本断簡類について、4年間の研究期間の間、各研究者が事前に各自解読を行った成果を持ち寄り、最終的な解読と英訳作業を行った。さらに、スコイエン・コレクション以外で未出版のまま残されている重要資料であるギルギットから発見されたと伝えられるサンスクリット語による『長阿含経』写本についてはも、海外の研究協力者ととも出版のための解読研究を行った。また海外の研究協力者を招いた研究会においては、研究代表者に不足している知識について助言を求めた。さらに研究代表者自身は、関連する資料を所蔵する海外のコレクションを現地調査して、研究代表者が所持している写真等では判読できない箇所の確認作業を行った。

4. 研究成果

4年間の研究期間中に解読を終えた写本は、約1000点の写本断簡類であるが、これら解読を終了した断簡類について、研究成果報告書の第4巻としてオスロより出版する準備を整えた。これによって、既刊の3巻と併せて、1万点に上る断簡類全体の約4割が出版されることになる。さらに研究成果の一部については、出版を待たずに、海外の学会に参加して順次口頭発表を行った。また、平成22年11月末

より23年5月末までの半年間、タイ仏教界およびタイ王室の全面的支援のもと、バンコクにおいて、スコイエン・コレクションのアフガニスタン出土仏教写本に関する特別展を行ったことも研究成果の一部として付記しておきたい。

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕 (計0件)

〔学会発表〕 (計2件)

- (1) 松田和信 “Japanese Collection of Buddhist Manuscript Fragments from Afghanistan and Pakistan”, 第1回仏教写本学会、2009年6月17日、米スタンフォード大学 (スタンフォード)
- (2) 松田和信 “More Buddhist Fragments from the Schoyen Collection”, 第15回国際仏教学会、2008年6月27日、米エモリ大学 (アトランタ)

〔図書〕 (計1件)

J. Braarvig, P. Harrison, J.-U. Hartmann, Kazunobu Matsuda, L. Sander, “Buddhist Manuscripts in the Schoyen Collection”, Vol. 4, 350 pp. + 40 pl., Hermes Publication (Oslo) 2011 (Forthcoming)

〔産業財産権〕

○出願状況 (計0件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
国内外の別：

○取得状況 (計0件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
取得年月日：
国内外の別：

〔その他〕
ホームページ等

6. 研究組織

(1) 研究代表者

松田 和信 (佛教大学・仏教学部・教授)
研究者番号：90268128

(2) 研究分担者

()

研究者番号：

(3) 連携研究者

()

研究者番号：

(4) 海外研究協力者

Jens Braarvig (オスロ大学教授)
Jens-Uwe Hartmann (ミュンヘン大学教授)
Paul Harrison (スタンフォード大学教授)
Lore Sander (ベルリン・インド博物館学芸員)